



津奈木公民館
電話 (78) 5400
○右の題字は「徳富蘇峰さん」
の額を写したものです。

津奈木



津奈木隧道登録有形文化財 (プレート)



あけぼの大学
津奈木校区「あけぼの大学」では、今年度最後の企画として、津奈木小児童との交流を兼ねた給食会を実施しました。受講者の時代には学校給食どころか食べる物自体も少なく、また、学校に通う事さえ容易ではなかったのに、楽しみにして参加されたようでした。児童たちの元気いっぱいの授業風景に、参加者も授業中にもかかわらず「うんちんには…」と挨拶を交わしながらのほほえましい参観となりました。

物がなかった時代から、物があふれている現在、新たな問題が深刻になってきています。そこで給食を食べた後、栄養士の宮崎先生に、学校給食の意義や、子どもたちが抱えている食の状況などの話を聞きました。これまで培った知識や古き時代の良さを伝えるために、今後も交流を続けたいものです。

一言

日本の諺に「笑う門には福来る」というのがありますが、西洋でもそれと同じように「笑いは副作用のない最良の薬」と言われています。実際に医学的にも心と体への影響が注目されており、具体的には自律神経の活性化や大脳活動の活性化、動脈硬化や腰痛予防の効果、さらにはがん細胞を退治する細胞が活性化することなどの効果があることが知られています。このように「笑い」は、人々に温かい心の交流を生み出すだけでなく様々な幸せを運んでくれる万能選手なのです。

二十一世紀は心の時代だと言われています。これからはモノの豊かさではなくココロの豊かさを見つめ直す時代となりました。こういった時代であるからこそ私達にはもっと「笑い」のある生活が必要なのではないでしょうか？そのためにまずは自分から、そして家庭から、地域から「笑顔」のある空間をつくっていきましょう！

笑門福来(田)ワッハハハ
福田 大作(桜戸)

子ども美術館 (24)

「灯台のある暮らし」

津奈木中二年

山崎孝次郎



僕は海のおい、海の色、きれいな海が好きです。海と漁師の安全をみまっている灯台はすばらしくて好きです。海の色を出すのと、灯台を力強くかくのに苦労しました。場所は大泊でかきました。



「海」

津奈木中一年

真野 敬愛

ぼくが、この作品で特に頑張った所は、目の前にある鎖やロープです。どちらも複雑にからまっているので、特に苦労した所でもあります。その他、遠くの山の色あいや、海についている影などを工夫しました。

平成15年度 津奈木町 生涯学習フェスティバル

手をつなぎ
学ぶ楽しさ
生かす喜び
(津奈木町生涯学習キャッチフレーズ)



生涯学習として町民講座や自主的な文化活動に頑張っておられる方々の1年間の学習の成果を発表します。また、町内小学校児童の太鼓や劇なども行われます。皆様のご声援をよろしくお願いします。

発表部門

2004年3月7日(日) 12:30開場 / 13:00開演

展示部門

2004年3月3日(水) 9:00→17:00

→3月7日(日)

※ただし7日は9:00→16:00

開催場所

つなぎ文化センター

◎主催／津奈木町・津奈木町教育委員会・津奈木町公民館
津奈木町教育委員会／
tel0966-78-5400 FAX0966-68-4945

「薩摩街道」探訪
去る、一月三十一日(土)、午後から文化センターを出発しました。絶好のウォーキング日和でした。町内はもとより芦北、水俣から十八名の参加者がありました。出発前に薩摩街道について概略説明を聞く、なかでも野坂の浦については場所の特定についてはい



歌坂峠で小休息

ろいろと説があるようで芦北海岸、田浦海岸、津奈木問題提起がありました。先ず久子の小みかんの原木を見ましたが、以前生い茂っていた原木は枯死寸前で何らかの手を加えなければと痛切に感じました。次に津南保育園の前から、「歌坂峠」へ向って、竹林・杉林・雑木林と獣道のような道……これでも当時は往還だったのだろうか？……と

疑いたい程あれていました。山頂近くの「歌坂峠」で小休息。そこからの眺めは浜崎、中尾、倉谷方面が一望でき津奈木の南北への交通の流れがよくわかりました。

峠から脇道に逸れてオン・ジョウ(洞窟)を探検し峠から歌坂フルーツ(三号線沿い)に着きコースを無事終了。当時「旅人の苦勞はどうであつたらうか？想像もつきない往還であつたに違いありません。(S.S.)

編集後記

十五年度もいよいよ年度末になろうとしています。この一年間読者のみなさまには大変お世話になりました。引きつづき十六年度も御指導、御支援よろしくお願いいたします。

なお、おそくなりましたが、長期に亘った「郷土を知らう」が十一月一日号(三五三)をもって、無事終了となりました。執筆下さいました岡松莊一郎様に改めて、御礼を申し上げます。

今後先生の益々の御健勝を祈念申し上げます。

編集委員 一同

「緑の少年団」発足

津奈木小3・4年生



全 団 員

去る、二月九日津奈木小学校において「緑の少年団」が発足し結団式がありました。芦北地域振興局、津奈木町が中心になって三、四年生二十一名で結団しました。



結 団 式

町長から緑の大切さについて、挨拶がありました。なかでも、昨年の水俣市の集中豪雨による尊い人命が失われたことや、自然破壊や、水源涵養の大切さを述べられました。

その後、団員を代表して四年生の桑原 奏さんから決意表明がありました。緑の大切さが今日ほど問われる時代はありません。日常生活にも様々な影響をおよぼすと思います。「緑と彫刻のある町」をキャッチ・フレーズにする津奈木町の発展を見守り、育てていきたいと思います。



団 旗 授 与

「最後の五ヶ月」になりました

津奈木町教育委員会 リッキー



こんにちは、みなさん。私の日本での生活も五ヶ月あまりとなりました。最近、時間がとても早く過ぎるよう感じています。今、私は沢山のすばらしい体験をしています。これからの六ヶ月は、おそらく、とても忙しいものになり、津奈木を離れる時はとてもさびしく感じると思います。私は津奈木の子供達のことをとても誇りに思っています。英語の苦手な子供達でさえも、私と英語や日本語で

秋には私はカナダの大学に戻り大学院でソーシャルワーカーになるための勉強をすることになっていきます。そしてスペイン語の学習にもとりくみます。なぜなら、二〇〇五年にペルーで貧しい人々や、お年寄り、病気の人のために働くことになっているからです。ペルーでは、カウンセリングや教育の仕事を行います。日本での生活は、私に文化の違いやコミュニケーションのし方を教えて



くれました。それはきっとペルーでも私の助けとなってくれるでしょう。自分の国の文化だけが正しいのではなく、国による文化の違いを受け入れることが大切

だと思っています。私に沢山のことを教えてくれた友人達に本当に感謝しています。津奈木を離れる前に、沢山の友達と出会い話をしたいと思っています。 敬具

ぼくは、椋鳩十のきえたキツネという本を読みました。この本を読んで、一番強く感じたことは、野生のキツネなのになぜこんなに知恵が働くのだろうという事です。でも、だからこそ野生で生きていくためには必要なことだと思いました。

ぼくは、この母ギツネは子ギツネや自分を守り狩人をあざむくという三つのことをやっています。本当に頭がいいと思います。野生で生きていくための本能、だから教わることもなく、身につけている動物のすごさ。ぼく達人間も、物や道具ばかりにたよるので

文化協会功労者

原野さん 斉藤さんへ感謝状



斉藤道子さん 原野忠行さん

御二人は、永年に亘って、津奈木町文化協会の理事及びそれぞれの部会の普及及び発展に貢献されました。原野さんは、カラオケ舞鶴会長として、また、斉藤さんは民謡同好会の要職を務めていただきましたことに對して感謝状が送られました。

津奈木町文化協会の理事及びそれぞれの部会の普及及び発展に貢献されました。原野さんは、カラオケ舞鶴会長として、また、斉藤さんは民謡同好会の要職を務めていただきましたことに對して感謝状が送られました。

津奈木町文化協会の理事及びそれぞれの部会の普及及び発展に貢献されました。原野さんは、カラオケ舞鶴会長として、また、斉藤さんは民謡同好会の要職を務めていただきましたことに對して感謝状が送られました。

干拓一期生

田口 幸夫さん(72)

八重子さん(桜戸)

ここに、こんな人が…… 田口さんご夫妻は干拓住宅の第一期生です。土地を購入された昭和五十一年頃は、まだあたり一面が野原で、電柱さえも立ってなかったそうです。前の道路も舗装されておらず、三軒だけの住宅でとても寂しい場所だったとか。おまけに、国道三号線から捨て



旅先にて

られるゴミで、発生した蟻取りが夜の日課。やがて、改善センターができ、また役場の移転に伴って住宅が数多く建ち、今では賑やかな町の中心地。当時の様子からは、とても現在の干拓が想像できない。と、幸夫さんの趣味は、日課の散歩と、畑での野菜づくり、そして読書。ご本人曰く、手当たり次第に町の図書館から借りる。暇つぶしと、ご謙遜……。そうそう、忘れていましたが、焼酎は、年間四百日ぐらいいたしなまれるそうですよ。一方の八重子さん、グラウンドゴルフ、花づくり、あげぼの大学と趣味多彩です。娘さん二人のうち、お一人が、丸岡団地にお住まいで五人のお孫さんと会うのが一番の楽しみだとか。津奈木干拓の歴史とともに

に歩んで来られたお二人に、感想をお伺いしました。関心は、町水道に対しての要望で、時折り、水が茶色っぽく濁る、風呂の底に砂みtainなものが残ること。また、水の出が安定しないので、シャワーの時にヤケドしそうなことがあるとのことでした。現在、竹中の水源地に飲み水をよく汲みに行っているらしいようです。最後に、津奈木町は人情味も厚くとても住みやすい良い所です。と、話されたのがとても印象的でした。(寺本記)



私の趣味

松本 健市(浜崎)

私は六六才で、浜崎の久子に住んでいます。三三年間は転勤族でした。五〇才の時帰郷し皆様に御世話になっていきます。仕事は林業十年その後不動産関係です。趣味は「美術刀剣の鑑賞」です。美術刀剣とは「武用又は鑑賞用として伝統的な製作方法によって鍛錬し焼入れを施したもの」で登録証付の刀剣類が対象となります。戦前は全体で百万本あったと言われていますが現在五〇万本位だと思えます。国指定品国宝百本重要文化財六百五〇本重要美三千

本位です。他法人等の鑑定証付が相当あります。刀剣類に興味を持ち四〇年程になります。その魅力は少々では語り尽くせませんが、姿、地鉄、刃紋、研、等々

です。姿は一見皆同じ様に見えますがその製作された時代、平安より現代まで、それぞれ時代変化が有ります。その原料は砂鉄で光熱で融かし冷却し玉鋼を造りそれを何回も何回も折返し

は九九%が割込鋼方式ですが刀剣類は焼刃土による焼入れです。即ち全体に土を塗り刃となる部分のみ土を掻き落とし火床で松炭を加え送風加熱し水槽で急冷却を施し刃を入れます。研後

短 歌		肥後狂句	
本郷武雄選		桜前線	
つなき短歌会		今年こそコース当たるとか	
梅林の下へ行く初詣		うしろ姿もみごとやな	
かざす灯に白き花見ゆ		神無月	
寺本ツルヲ		新幹線に乗せられて	
友と行く阿蘇の高原風立ちて		歓呼の声を思い出し	
ひた草走るけもの道めき		寅之助	
西 滋子		桜前線	
初詣人の多きに驚きぬ		花は二分咲き始みうか	
不景気の風吹き飛ばすかに		振り返り	
白浜美和子		私と同じバーゲンもん	
人さまのお陰で今年も鏡餅		幸 相	
供えて安らぐ大晦日なり		桜前線	
福田八重子		うれしか便りば待つ気持ち	
心待ちせし新幹線開通し		振り返り	
乗るか知らねどときめく		親の教えはありがたか	
西川 ムキ		達 生	
野辺に大萩の芽を伸ばし		桜前線	
命つぐべき土を恋うるか		よその開花で前祝い	
加来 道子		振り返り	
うす日さす休耕田は種すすきの		向うも見とる同じ柄	
茂れるまにに幾歳を越し		万 葉	
野田 渾子		〔次回の笠〕	
		〇打ち忘れ 〇改札口	
		一笠一句を 四月七日迄	
		津奈木町教育委員会へ	